

いつもの帰り道  
突然男の人が現れて  
付き合って欲しいと  
告白された

そういうのに憧れていた  
：はづだつたんだ

今まで体験したことの  
なかつた甘くてバラ色の  
恋愛生活：

初対面で戸惑つたけど  
私にも恋愛小説のよくな  
恋が出来るんだと思つたら  
自然と頷いていた

私の活躍をずっと見てく  
れてい  
て私が卒業する前はどうしても  
気持ちを伝えたかったのだと言  
う

うう～ん  
仕事で疲れてるんだ  
もう少しう…

もう12時間は  
寝ただろお!?

もう昼だぞ  
いい加減起きろお!

うおおい！

生活のリズム崩れたら  
余計疲れるぞおつ！

ちょびも一緒にい…

ちょびー

ちつ…ちょびって  
言うなあー！

じゃなくて！  
せつかくの休みなんだし  
出かけるぞ！

…デートかー

やっぱ落ち着くな…

コイツの匂い…

うわあっ！







脳みその奥が  
痺れて：

私も…女の子なんだ

おちんちん…どんどん  
愛おしくなつてくる

んお…っ♥

んつ♥

んつ♥

んおつ♥

んふーつ

んぶつ♥



顔見てするの  
まだ恥ずかしい？

あつ当たり前  
だろおつ！

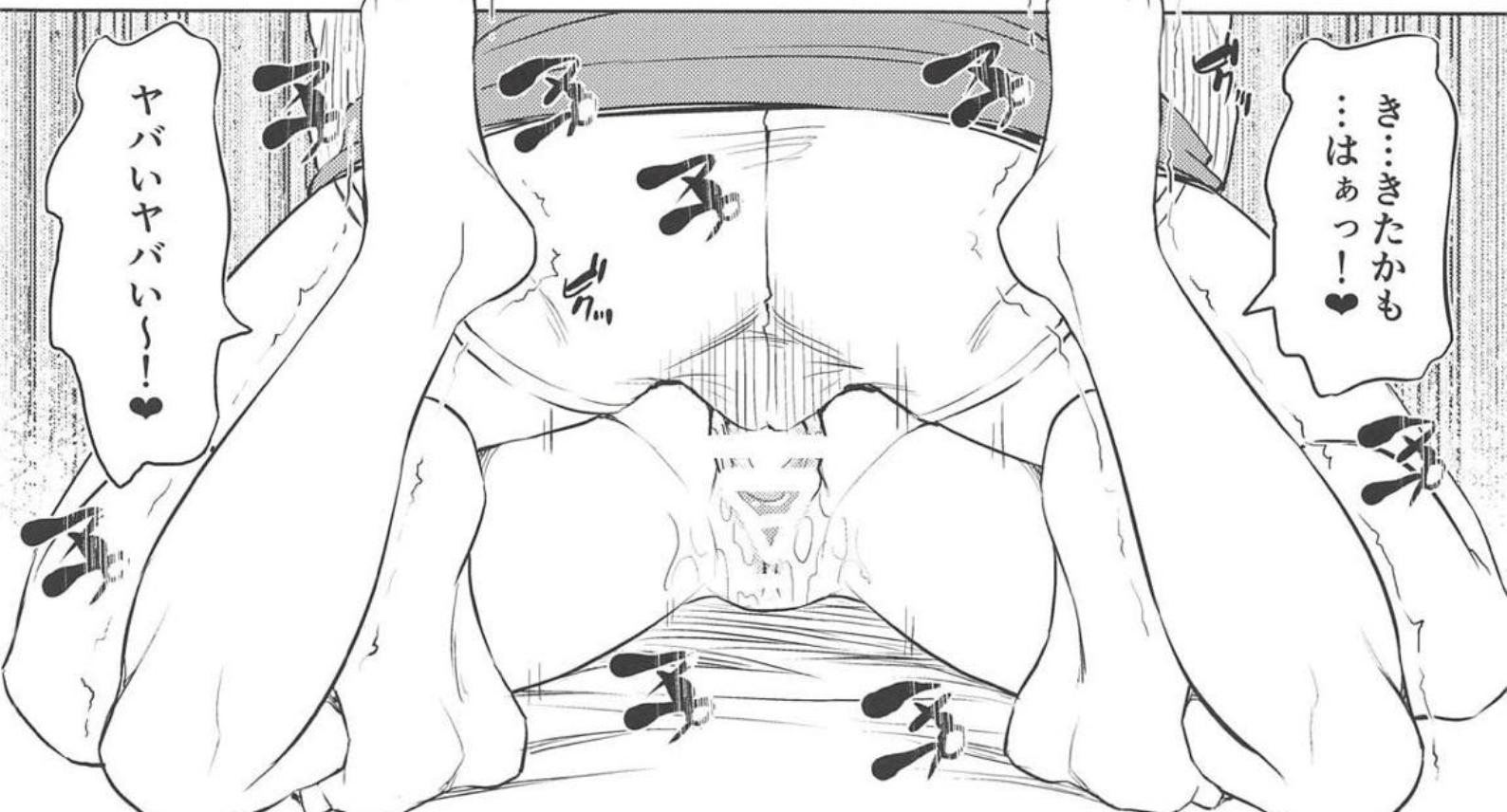
はあああ～っ！

だから  
ちよびって  
言うなつ

ちよびは  
かわいいなあ



ゆっくり：  
気持ちよくなるうね





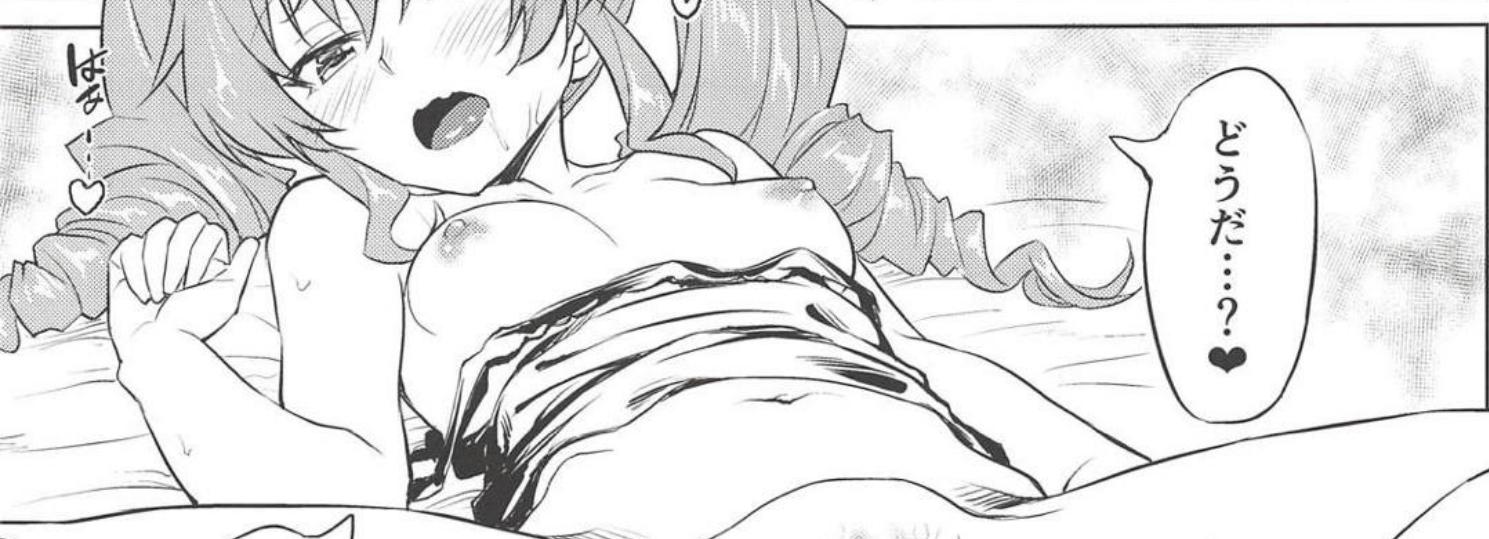
ダメだ私ー

やつぱ  
コイツのこと  
好きだあーーっ!!











甘くてバラ色の  
恋愛生活：そういうのに  
憧れてたんだけどな

結局その日は文字通り  
一日中繋がってた：



